

岡山県の土地改良

農業農村整備の集い

―農を守り、地方を創る予算の確保に向けて―

6月15日（月）、東京都の砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」において「農業農村整備の集い ―農を守り、地方を創る予算の確保に向けて―」（主催：全国土地改良事業団体連合会、都道府県土地改良事業団体連合会）が開催され、国会議員や農林水産省幹部など土地改良関係者が全国から集結した。

冒頭、全国土地改良事業団体連合会二階会長からの開会挨拶の後、来賓として鈴木農林水産大臣、鈴木自由民主党幹事長、森山自由民主党食料安全保障強化本部長、宮下自由民主党総合農林政策調査会長、野中自由民主党農林部会長、進藤全国国土里ネット会長会議顧問が祝辞を述べた。

続いて、奈良県土地改良事業団体連合会の菅谷常務理事が要請書（案）を朗読し、全会一致で採択された。



最後に全国国土里ネット女性の会による力強い発声に合わせ、参加者全員による“ガンバロウ三唱”で閉会した。

閉会后、岡山県からの参加者は、採択された要請書により岡山県関係国会議員へ要請活動を行った。

要 請 書

- 一 食料・農業・農村基本計画や土地改良長期計画に基づき初動5年間で農業の構造転換を集中的に実施するとともに、国土強靱化実施中期計画に基づいた取組を一層推し進めるため、農業・農村を支え、守り、我が国の食料安全保障の確保に欠かせない土地改良事業をスピード感を持って推進できるよう、別枠を含め、必要な予算総額をしっかりと確保すること。その際、地方公共団体の負担軽減のための一層の支援策を講ずること。
- 二 土地改良法の改正を受けて、制度の趣旨及び内容の十分な浸透を図ること。また、水土里ビジョンの作成を始めとする農地・農業用水等の地域資源を次世代につなごうとする土地改良区や土地改良事業団体連合会、市町村等の取組への支援や地方財政措置の充実を図ること。
- 三 農業の構造転換を行い、国内の農業生産を増大させ食料自給力を確保するため、地域計画に基づく担い手への農地の集積・集約化、高収益作物の生産拡大、麦・大豆等の本作化、スマート農業の導入やほ場周りの管理の省力化を促し生産性向上に資する大区画化、中山間地域におけるきめ細かな整備等の農地整備と情報通信環境の整備を推進すること。
- 四 大規模災害からの復旧・復興や再度災害防止の取組を早急に進めるとともに、農地復旧についての農家負担の軽減に配慮すること。併せて、農村地域の国土強靱化のため、基幹から末端に至るまでの農業水利施設の更新・長寿命化や、豪雨・地震対策等を推進すること。
- 五 自然的、社会的、経済的な情勢変化を踏まえ、高い公共性・公益性を有し、食料の安全保障の確保に貢献している土地改良施設の維持管理に対する支援を充実させること。
- 六 農村地域を支えている多面的機能支払や中山間地域等直接支払について、活動組織の体制強化や支援範囲の拡大等を図るため、更なる制度の拡充及び必要な予算の確保を行うこと。
- 七 ICT、AI等を活用して、土地改良施設の管理の省力化・高度化等を図る取組を推進するとともに、中小規模の土地改良区を対象とした合併など、食料安全保障を支える土地改良区の運営基盤強化に対する支援を推進すること。
- 八 上記事項の推進に当たり、発注体制や施工業者の受注環境の整備等の事業の執行体制の充実を図るとともに、国土里ネットが有する技術、経験などを十分発揮できるよう配慮すること。

令和8年6月15日

全国土地改良事業団体連合会
都道府県土地改良事業団体連合会

令和8年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会開催



5月26日（火）香川県高松市において、中国四国各県土地改良事業団体連合会役職員が出席し、令和8年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会が開催された。

総会は、香川県土地改良事業団体連合会宮本会長の開会挨拶に始まり、中国四国農政局の實井次長と香川県農政水産部の秋山部長から来賓祝辞の後、議事に入った。

議事では、宮本会長を議長に選任し、以下の議案について審議され、いずれも原案どおり承認され、令和9年度農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する提案・要望書により、農林水産省、財務省、総務省、自由民主党及び中四各県選出国議員等へ提案、要望する活動計画が決定された。

議事終了後、中国四国農政局の村下地方参事官から情勢報告があった。

議 事	第1号議案 農業農村整備推進の要望について
	第2号議案 本年度の事業計画について

令和9年度農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する提案について

- 提案1 農業農村整備関連施策に必要な予算総額の確保と地方財政措置の充実を図ること。
- 提案2 防災・減災、国土強靱化対策と農業用施設の適切な保全管理に係る予算を確保すること。
- 提案3 土地改良区等の安定的な運営基盤の確立に向けた支援を強化すること。
- 提案4 中山間地域におけるきめ細やかな基盤整備の推進と、日本型直接支払制度に必要な予算を確保すること。
- 提案5 県・市町村が計画的かつ長期的に施設の維持・管理を実施するために公共施設等適正管理推進事業の継続と、地方財政措置を拡充すること。

令和8年度岡山県農業農村整備事業推進協議会総会開催

5月29日（金）、岡山プラザホテルにおいて、岡山県農業農村整備事業推進協議会総会を開催した。

協議会は会員相互の連絡を保ち、岡山県内における農業農村整備事業の推進に努めるとともに、地域農業の持続的な発展を図り、農村環境の改善に寄与することを目的としている。

総会は、25 会員中 19 会員が出席し、伊東会長（倉敷市長）の挨拶に続いて、来賓である岡山県農林水産部天野参与から祝辞をいただいた。

続いて、伊東会長が議長に選任され議事に移り、以下の議案すべてが原案のとおり承認された。

議事終了後、岡山県耕地課から「基幹水利施設の

新たな保全対策方針」と「ドローンを活用したスマート点検事業」、岡山県農村振興課から「多面的機能支払制度の実施状況」と「中山間地域等直接支払制度の実施状況」、「農村振興地域の整備に関する法律の改正」などの情報提供があった。



■令和8年度岡山県農業農村整備事業推進協議会総会議事

- 議案第1号 令和7年度事業報告について
- 議案第2号 令和8年度事業計画について
- 議案第3号 役員を選任について

令和8年度 岡山県農業農村整備事業推進協議会 役員			
役職	県民局	職名	氏名
会長	備中	倉敷市長	伊東 香織
副会長	備前	吉備中央町長	山本 雅則
副会長	美作	勝央町長	水嶋 淳治
副会長	岡山県土地改良事業団体連合会副会長常務理事		
			堀田 忠弘

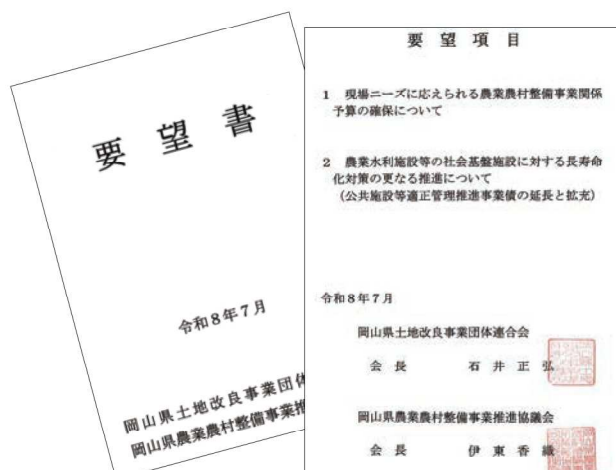
令和9年度農業農村整備事業関係予算概算要求に向けた要望活動

—岡山県土地改良事業団体連合会・岡山県農業農村整備事業推進協議会合同—

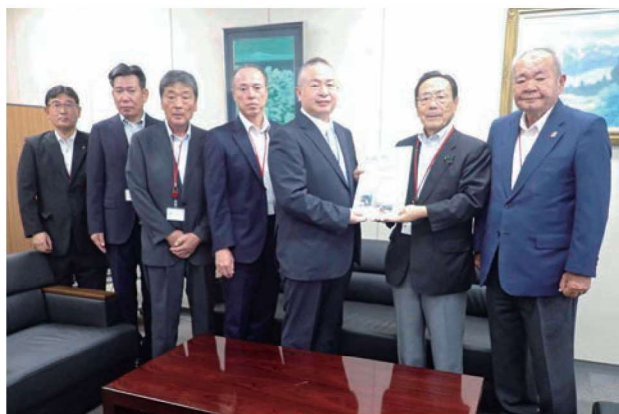
7月27日（月）、28日（火）の2日間、岡山県土地改良事業団体連合会と岡山県農業農村整備事業推進協議会は、農林水産省、財務省、総務省、自由民主党及び岡山県関係国会議員に対し、令和9年度農業農村整備事業関係予算確保に向けた提案・要望活動を行った。

今回の活動は、県内土地改良区から落石堰土地改

良区の佐能理事長と青野土地改良区の西田理事長、市町村から美作市農林政策部の有本部長と井原市農林課の馬越課長及び岡山県農林水産部の飯塚耕地課長、県土連は石井会長、堀田副会長常務理事らが参加し、地域の実情を訴えとともに、積極的な意見交換を行った。



片山財務大臣



総務省 自治財政局 出口局長



総務省 橋本大臣官房審議官



農林水産省 根本副大臣



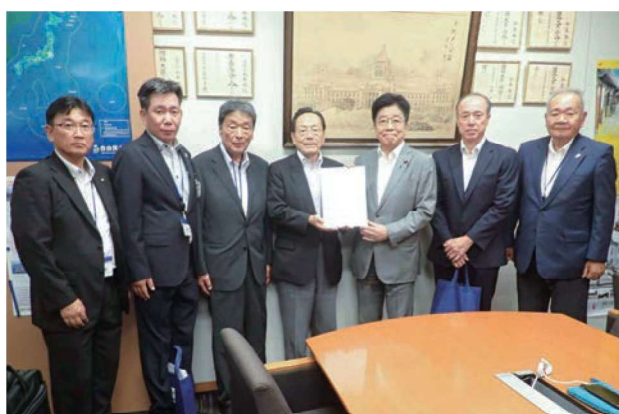
農林水産省 農村振興局 青山次長



農林水産省 農村振興局 石川整備部長



自由民主党 有村総務会長



衆議院議員 加藤 勝信



参議院議員 進藤 金日子

令和8年度岡山県土地改良区機能強化支援事業 受益農地管理強化委員会及び管理運営体制強化委員会の開催

6月4日（木）、岡山市中区中納言町の岡山県土地改良会館において、岡山県土地改良区機能強化支援事業受益農地管理強化委員会及び管理運営体制強化委員会を、中国四国農政局、岡山県、関係市、及び土地改良区等の委員出席の下で開催し、令和7年度実績報告及び令和8年度実施計画について承認を得た。

受益農地管理強化委員会では、換地処分地区等の

進捗状況について報告し、長期にわたり処分未了となっている地区において未耕作地解消の動きがあることから、これまで以上に各関係機関が連携を図るよう指導方針を策定した。

また、管理運営体制強化委員会では、土地改良施設の診断・指導結果や土地改良施設の老朽化の現状及び整備補修の必要性を報告した。



受益農地管理強化委員会



管理運営体制強化委員会

令和8年度新規担当者研修、換地計画実務研修及び 換地委員等実務研修開催

7月14日（火）～15日（水）、岡山市のピュアリティまきびにおいて、令和8年度新規担当者研修、換地計画実務研修及び換地委員等実務研修を開催した。

当研修は土地改良区体制強化事業実施要綱に基づき、換地事務担当者の技能向上及び換地業務の円滑な遂行を図るために当会が毎年開催しており、今年度は県・市町村職員、地元換地委員に加え、おかや

ま水土里ネット女性の会会員が参加し、参加者は延べ46名となった。

1日目は換地に関連する制度や、司法書士から財産管理制度についての説明があり、2日目は換地計画書作成など実務的な内容となっており、参加者は熱心に受講していた。



土地改良法の概要（中国四国農政局 石田土地改良指導官）



財産管理制度（山本康義司法書士）

おかやま水土里ネット女性の会 令和8年度総会及び研修会開催

5月8日（金）、岡山県立図書館において、おかやま水土里ネット女性の会令和8年度総会及び研修会が開催された。当日は会員22名が出席し、野口会長の挨拶に続いて、岡山県土地改良事業団体連合会の堀田副会長・常務理事から来賓祝辞をいただいた。その後、野口会長が議長に選任され議事に移り、以下の議案すべてが原案のとおり承認された。なお、

■令和8年度おかやま水土里ネット女性の会 総会議事

- 議案第1号 令和7年度事業報告及び決算について
- 議案第2号 令和8年度事業計画及び予算について
- 議案第3号 役員の選任について

下表の役員が選任された。

議事終了後、グループに分かれて討論が行われ、組織や業務の現状や課題を共有し、自身の問題解決に繋がるよう情報交換及び意見交換が行われた。

令和8年度おかやま水土里ネット女性の会 役員		
会 長	南石 智恵	児島湾土地改良区（岡山市）
副会長	武田 知恵	足守土地改良区（岡山市）
監 事	岸本 裕子	加茂川土地改良区（津山市）



総会



グループ討論

中国四国水土里ネット女性の会 令和8年度通常総会開催

7月28日（火）、岡山シティホテル桑田町において、中国四国水土里ネット女性の会令和8年度通常総会が開催された。当日は各県女性の会の役員や各県土連の職員など23名が出席した。

中国四国水土里ネット女性の会大平会長（かがわ水土里ネット女性の会会長）の開会挨拶に始まり、

中国四国農政局實井次長、進藤金日子参議院議員の来賓挨拶（ビデオメッセージ）があった。その後議事に移り、すべての議案が原案のとおり承認された。

続いて、中国四国農政局山田土地改良技術事務所長から、土地改良事業と土地改良技術事務所の業務について情報提供があった。

■中国四国水土里ネット女性の会 令和8年度通常総会議事

- 議案第1号 令和7年度活動報告について
- 議案第2号 令和8年度活動計画（案）について



令和8年春の叙勲・褒章

令和8年春の叙勲・褒章が令和8年4月29日付で発令され、県内土地改良関係者では次の2名が受章された。

■旭日双光章■ 東 原 透（元岡山市議会議員）

元岡山市議会議員で、足守土地改良区理事長の東原透氏（80）が、長年の地方自治における功績が認められ、旭日双光章を受章された。

東原氏は平成19年5月に岡山市議会議員に就任され、令和5年4月まで4期16年間務められた。

また、平成21年4月から現在まで足守土地改良区の理事長を務めている。



■旭日単光章■ 岡 森 裕 幸（赤磐市農業委員会会長）

赤磐市農業委員会会長で、周匝土地改良区理事長の岡森裕幸氏（81）が、長年の農業振興における功績が認められ、旭日単光章を受章された。

岡森氏は平成27年3月に赤磐市農業委員会会長に就任され、現在もその任を務めている。

また、平成23年4月から現在まで、周匝土地改良区の理事長を務めている。



農業用水路でアマゴやアユのつかみ取り

ー六ヶ土地改良区が「田んぼの学校」を開催ー

7月19日（日）、真庭市日名地内を流れる六ヶ用水路で、小学生以下を対象に「田んぼの学校ー水路を利用した魚つかみ取り大会」が開催され、夏休みの思い出づくりにと地元児童と保護者ら約200名が参加した。

この催しは、農業用水や水路の重要性と水路が有する多面的機能を理解していただくため、水路を管理する六ヶ土地改良区が平成16年から開催している。

水路の100m区間を堰き止め、ウナギ、アマゴ、ニジマス、アユの4種、約2,000匹が放たれ、Tシャ

ツや短パン姿の子ども達も懸命に魚を追いかけた。最初は逃げまどう魚に悪戦苦闘していたものの次第につかめるようになり、子ども達の大きな歓声と保護者からの声援が響き渡った。



【六ヶ土地改良区（真庭市）】

昭和27年8月2日設立

地区面積 84ha 組合員 238名

理事長 岡田 暁

農家負担金軽減支援対策事業のご案内

～利子助成等により償還額の軽減が図られます～

1. 地域生産基盤保全強化支援事業【利子助成】

国の補助を受けて実施された土地改良事業等※の実施地区において、要件を満たすことが確実と見込まれる地区に対して、保全強化支援計画に従って、受益者負担金の償還利子の5/6を限度として助成

※担い手育成農地集積事業（公庫の無利子貸付）の対象事業を除く。

○採択要件（1～4のいずれかに該当）

- （1）目標年度までに担い手農地利用集積率が増加※すること ※集積目標率60%未満は採択しない
- （2）目標年度までに、高収益作物の生産額がおおむね20%以上増加すること。
- （3）輸出事業計画の認定規程に基づき認定された輸出事業計画との連携が図られること。
- （4）先端的な技術を活用した生産方式との適合が図られること。

2. 農地有効利用推進支援事業【利子助成】

農地耕作条件改善事業を実施し、担い手への農地利用集積率が8割以上となる地区に対して、農地利用推進計画に従って利子助成

（1）受益者負担金の償還利子相当額の5/6を限度として助成〔事業費助成型〕

（2）農地中間管理機構が農地の出し手（所有者）に対する賃料の一括前払に必要な借入資金に係る償還利子相当額を助成〔一括前払助成型〕

災害時に利用できる災害被災地域土地改良負担金償還助成事業【利子助成】もあります。

お問い合わせは○岡山土地改良事業団体連合会○事業部換地指導課（TEL 086-207-2119）まで。

GREEN × EXPO 2027

— 2027 年国際園芸博覧会 —

「植物」、「花」、「緑」を総称し、「自然」、「環境にやさしい」という GREEN、国際的に共通する課題の解決に寄与する国際博覧 EXPO が、2027 年 3 月 19 日（金）～9 月 26 日（日）の期間、神奈川県横浜市内において開催されます。

四季折々の花と緑が集い、豊かな自然や生物多

様性を体感できる空間が広がっており、日本では 1990 年の大阪花の万博以来 37 年ぶりの開催となります。

お得な前売り券をお求めの方は、総務企画課までお問い合わせください。



岡山県土地改良事業団体連合会 今後の主な行事予定

日 付	行 事	場 所
令和 8 年 10 月 28 日（水）	令和 8 年土地改良区運営基盤強化推進研修	津山園地雇用労働センター
10 月 29 日（木）	令和 8 年土地改良区運営基盤強化推進研修	岡山シティホテル桑田町
10 月 30 日（金）	農業農村整備事業地域推進会議（備前地域）	岡山プラザホテル
11 月 4 日（水）	農業農村整備事業地域推進会議（備中地域）	ホテルグラン・ココエ倉敷
11 月 6 日（金）	農業農村整備事業地域推進会議（美作地域）	津山鶴山ホテル
11 月 17 日（火）	第 48 回全国土地改良大会（奈良大会）	奈良県コンベンションセンター
令和 9 年 1 月 18 日（月）	第 2 回監事会、理事会（役員会）	岡山プラザホテル
2 月 8 日（月）	第 70 回通常総会	岡山プラザホテル

岡山県の土地改良 題字:石井正弘書 第624号 令和8年9月4日発行

発行所●岡山県土地改良事業団体連合会 〒700-0824 岡山市北区内山下1丁目3番7号 県土連ビル
 ☎086-225-0921 fax086-226-0068
 総 務 部 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館3F・2F
 ☎086-207-2200 fax086-207-2202 e-mail:info@okadoren.or.jp http://www.okadoren.or.jp
 岡山ため池保全管理サポートセンター 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館2F
 ☎086-207-2324 fax086-272-3937
 ため池相談窓口(月、木) ☎086-207-2282
 事 業 部 〒703-8292 岡山市中区中納言町1-6 岡山県土地改良会館2F
 ☎086-273-2110 fax086-272-3937
 事業部技術第三課 〒708-0051 津山市椿高下128-1
 ☎0868-35-2178 fax0868-35-2179

